

全国大会2連覇達成！

佼成学園アメフト部が区長を表敬訪問しました

1月29日、第48回全国高等学校アメリカンフットボール選手権で優勝し、見事全国制覇を達成した佼成学園高等学校の選手たちが区役所を訪れ、昨年の初優勝に続き、全国大会2連覇を達成した喜びを区長に報告しました。

佼成学園（杉並区和田2丁目）は、宗教法人立正佼成会を母体とした男子校で、中高一貫教育に力を入れています。昭和50年に誕生したアメリカンフットボール部のチーム名は、蓮を意味する「LOTUS（ロータス）」。根が繋がっている蓮のように、深いところにつながっているチームワークを武器に、友を信頼して自分の役割を全うするためのチームワークづくりを行っています。

昨シーズンに念願の全国初制覇を達成し、連覇を狙う LOTUS は、東京都大会で優勝し、全国大会（関東地区）に出場。決勝で慶應義塾高校を下し、関東代表として2年連続のクリスマスボウル（関東代表と関西代表が日本一を争う全国大会決勝戦）出場を決めます。

12月23日に富士通スタジアム川崎（神奈川県川崎市）で行われた、クリスマスボウルでは、関西代表の関西大学第一高等学校に一度もリードを与えず、36-16で2年連続の日本一を見事達成しました。

29日午後3時45分、区役所1階ロビーには、榎並紳吉学校長や小林孝至監督、主将の影山元さんなど12名が、出迎える区民や職員に優勝を報告しました。

その後、メンバーは区長を表敬訪問。卒業を控えた選手たちは、これから各地の大学に進学しますが、アメフトを大学でも続けたいと考える選手が大半です。選手たちは、「バラバラになってしまうのはつらいが、今度はそれぞれの大学で日本一を競い合いたい」と笑顔で話しました。



【問い合わせ先】

スポーツ振興課：03-3312-2111（内線1671）

総務部広報課：03-3312-2111（代表）